



全国の現職教員・研究者・企業人が集まり、学力の向上・ICTの教育への活用・情報教育・情報モラルなどについて、研究・実践を報告したり、深く議論したり、最新の情報を共有したりする会です。

【大会テーマ】

りよく

# チーム力

・・・ 寄らば文殊の知恵、みんなでコラボしよう！！・・・

■開催日時■

<第1日目> 11月21日(金) 午前 各公開授業校(津市・亀山市)

津市立高茶屋小学校

亀山市立亀山西小学校

三重大学教育学部附属小学校

亀山市立中部中学校

三重大学教育学部附属中学校

三重県立亀山高等学校

<第1日目> 午後 プラザ洞津(津市)

講演

「学習指導要領の改訂と私たちの役割」(仮)

シンポジウム1 「新学習指導要領を授業でどう具現化するか」

～情報活用能力を、どう育成するか～

内容 改訂された新学習指導要領は、情報教育の要素を、さまざまな部分にちりばめられているとされています。その指導要領の詳細を知る方々や、長く情報教育に携わってこられた方々、大学関係者などがパネラーとなり、授業設計のあり方を探っていきます。

シンポジウム2

「鼎談 教育現場へのエール」

～教育工学の知見を活かして！～

内容 教育工学研究の発展に長きにわたりご尽力されている大学関係者・研究者が、若い研究者や現職教員に向けて、今まで積み上げてきた教育工学の英知、教育界に教育工学が果たしてきた役割、教育工学の真の姿について語ります。

### 研究発表分科会

- 「特別支援教育に活かすICT」 (実践研究、教材開発)  
「わかって楽しい授業づくり」 (ICT 機器活用事例、教材開発)  
「こんな研修で教師が変わった！」 (プログラム開発、実践研究、校内・地域・組織等)  
など

<発表申し込み&原稿 〆切8月29日(金)>

分科会に分かれて、研究成果を発表します。一人15分の持ち時間です。同時進行で、10以上の会場で発表が行われます。全国の実践や研究成果が100本程度も発表される充実した発表会です。各種研究団体(例、学習支援研究会)との共催で、様々な形式・多様なテーマで研究発表が計画されています。ふるって発表参加してください。

### シンポジウム3

「三重大会を総括して・・・」

<http://www.mie-ict.com/>

～わかって楽しい授業づくり～



内容 著名なコーディネータの元に、授業づくりに定評のある全国の先生、三重県の先生が、熱く語ります。ICTをどう授業で活用するか、具体的な実践を紹介します。参加すれば、きっと明日の授業が変わります。

会場 プラザ洞津 <http://www.dohshin.jp/>

三重県総合文化センター <http://www3.center-mie.or.jp/center/>

#### ■主催■

日本教育工学協会(JAET)

#### ■主管■

全日本教育工学研究協議会三重大会実行委員会

#### ■共催■ (予定も含む)

学習支援研究会

(社)日本教育工学振興会(Japet)

(財)コンピュータ教育開発センター(CEC)

#### ■後援■ (予定も含む)

文部科学省、三重県教育委員会、津市、津市教育委員会

亀山市、亀山市教育委員会、桑名市教育委員会、

いなべ市教育委員会、四日市市教育委員会、

鈴鹿市教育委員会、松阪市教育委員会、

伊勢市教育委員会、鳥羽市教育委員会、

志摩市教育委員会、伊賀市教育委員会、

名張市教育委員会、尾鷲市教育委員会、

熊野市教委育委員会、木曾岬町教育委員会、

東員町教育委員会、菟野町教育委員会、

朝日町教育委員会、川越町教育委員会、

多気町教育委員会、明和町教育委員会、

大台町教育委員会、玉城町教育委員会、

南伊勢町教育委員会、大紀町教育委員会、

度会町教育委員会、紀北町教育委員会、

御浜町教育委員会、紀宝町教育委員会



利用の際は必ず下記サイトを確認下さい。  
[www.bunka.go.jp/jiyuriyo](http://www.bunka.go.jp/jiyuriyo)

#### ◎お問い合わせ先

三重大会実行委員会 事務局

大会全般について Email [mie2008@mie-ict.com](mailto:mie2008@mie-ict.com)

” TEL 070-6652-6995(中村)

企業展示について TEL 070-5577-6500(谷本)

共催等について TEL 070-5444-8869(岩森)

住所: 〒519-2911 三重県度会郡大紀町錦426-1 度会郡大紀町立錦小学校内

FAX 0598(73)3479(錦小学校)